

## 大学博物館等協議会 第3回館長会議議事要旨

日 時：平成19年6月8日（金）15:00～16:00

場 所：九州大学21世紀交流プラザ

出席者：北海道大学総合博物館長馬渡駿介，岩手大学ミュージアム館長岡田幸助，東北大学総合学術博物館長永廣昌之，東京大学総合研究博物館長林良博，東京芸術大学大学美術館薩摩雅登，新潟大学旭町学術資料展示館長橋本博文，金沢大学資料館奥野正幸，名古屋大学博物館長西川輝昭，京都大学総合博物館長山中一郎，大阪大学総合学術博物館長江口太郎，島根大学ミュージアム高安克己，広島大学総合博物館長岡橋秀典，広島大学医学部医学資料館長片岡勝子，九州大学総合研究博物館長多田内修，宮崎大学農学部附属農業博物館植松秀男，鹿児島大学総合研究博物館長大木公彦，国立科学博物館松浦啓一，国立民族学博物館文化資源研究センター野林厚志

陪席者：北海道大学総合博物館吉田光昭，江島正博

### 1. 2006年度決算及び2007年度予算案について

2006年度決算及び2007年度予算案について，協議会事務局から配付資料を基に説明があった。なお，決算書については監査の承認を得ている旨併せて報告があった後，審議の結果，原案どおり承認された。

### 2. 次期役員について

協議会会長から，会長，副会長，監査の任期が満了となるため，規定により会員の互選により選出したい旨発議があった。自薦，他薦があればということで募ったが，特に希望者等は出なかったことから，平成19年3月26日の打ち合わせ会議で決まった原案ということで，会長に東北大学総合学術博物館長（永廣昌之氏），副会長に九州大学総合研究博物館長（多田内修氏），監査に東京大学総合研究博物館長（林良博氏）の提案があった。審議の結果，3氏を役員として推薦することが決定し，総会に諮り承認を得ることとした。なお，任期は2年で，平成21年度協議会までになるとの説明があった。

### 3. 次期協議会開催校について

協議会会長から次期協議会開催校の希望を募ったが，特に希望者が出なかったため，副会長より，大阪大学を次期開催校として推薦したいとの提案があった。審議の結果，大阪大学を次期開催校とすることを決定し，大阪大学総合学術博物館の承諾も得られたことから，総会に諮り承認を得ることとした。

次期会長校（東北大学総合学術博物館）から，次々期開催校として鹿児島大学が候補

として上がっていること、他に開催希望があれば連絡してほしいとのアナウンスがあった。

次期開催校の大阪大学総合学術博物館から、8月16日に博物館がリニューアルオープンとなること、開催時期を来年6月5～6日か6月12～13日の何れかを予定しているとの説明があった。

#### 4. 博物館をめぐる最近の動きについて

学会会議の下に置かれている自然史分科会から、博物館法改正にかかる中間報告が近日中に出される動きがあり、その内容が博物館の基本的問題に関わることも考えられるため、資料が入手されたら直ちに協議会長に送付し、各館に配付して意見を聴取し、場合によっては協議会としての声明を出すこととした。

#### 5. その他

岩手大学ミュージアム館長から、博物科学会設立検討WG（岡田岩手大学ミュージアム、松枝北海道大学総合博物館、柳田東北大学総合学術博物館、岩永九州大学総合研究博物館）において検討した、博物科学会の骨子案が中間報告として示され、今後、これらを基に会則案を作成し、メールでの各館等の意見を伺いながら、12月までに原案を作成していくこととした。

以上